

2024.09.27 18:00

【お詫びとご報告】

メールアドレスの入力の間違いにより、個人情報を誤発信してしまったことへのお詫びについて

本会が運営している指定管理施設において、施設を利用している団体の参加者名簿をメールで送信する際に、誤ったメールアドレスに送信してしまいました。

団体に参加されている皆様に、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

【経緯】

令和6年9月18日に、長尾老人いこいの家（以下、「いこいの家」という。）の貸室を利用して活動している団体の代表者より、代表が交代するので新たな代表者に団体名簿を電子メールで送信して欲しいと職員へ依頼があったため、団体支援の観点から新たな代表者あてに電子メールを作成し、団体名簿（31名の氏名・住所・電話番号及び1名の氏名）を添付し送信を行いました。

その後、21日になっても新たな代表者から連絡が無いことを不審に思った職員が、電子メールアドレスを確認したところドメインを間違えており、誤送信していたことに気がつきました。

【対応】

21日～23日が土・日・祝日であったことから、24日火曜日に職員から上記報告がありました。電子メールの到達状況、追跡調査等を試みましたが確認が取れず、不明の相手方に到達したと判断いたしました。

24日夜から26日午前までに団体名簿に掲載されていた32名の方全員に連絡をし、経緯の説明とお詫びをしております。不審な連絡や被害など二次被害についてもお聞きしましたが、そのような回答は無く、現時点でもご連絡はいただいております。

また25日朝、誤送信した相手先に、誤送信のお詫び及び添付ファイルを含めた電子メール削除の依頼を送信しました。現時点（9月27日現在）において回答はありません。

【再発防止策】

職員全員に対し、今回の事例を周知し、本会の情報セキュリティガイドライン遵守の徹底について再度周知を実施します。

個人情報に関する取扱いの現状や事故発生のおそれがある事例の有無について、職員に対するアンケート調査を実施します。その後、調査結果を分析し、ヒューマンエラーが起こることを前提とした、情報セキュリティガイドラインや業務マニュアルの見直しなど再発防止策に反映します。

専門家による個人情報漏洩防止に資する研修会を定期的実施し、その上で研修の理解度を確保するため効果測定テストを行います。

【この件に関するお問い合わせ】

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会福祉部

電話 044-739-8716